



Time:14:50時点

※前回報:1月21日報 Vol:08

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

中東及びウクライナ情勢緊迫化。供給リスク懸念による高値は当面継続。

■ [2月CP] プロパン: \$775 (前月比+\$35)、ブタン: \$775 (前月比+\$65) ■ [1月MB平均]: \$606 (前月比+\$69)

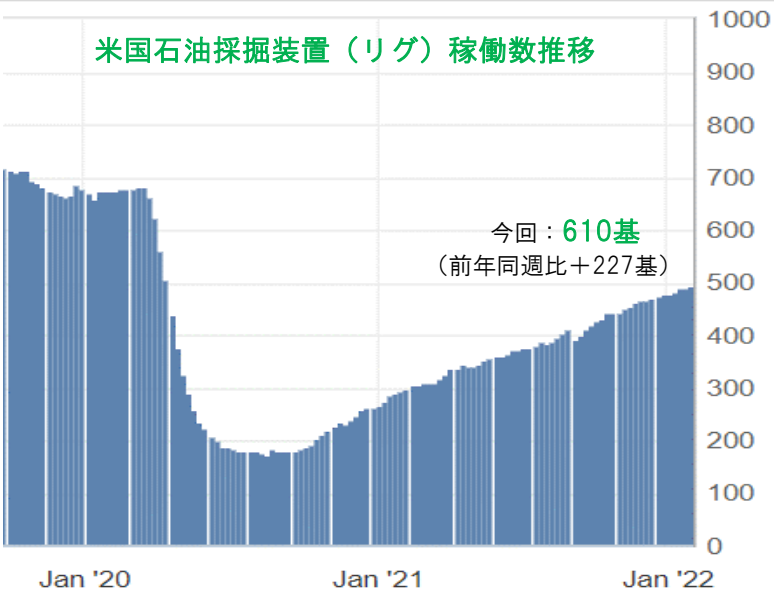
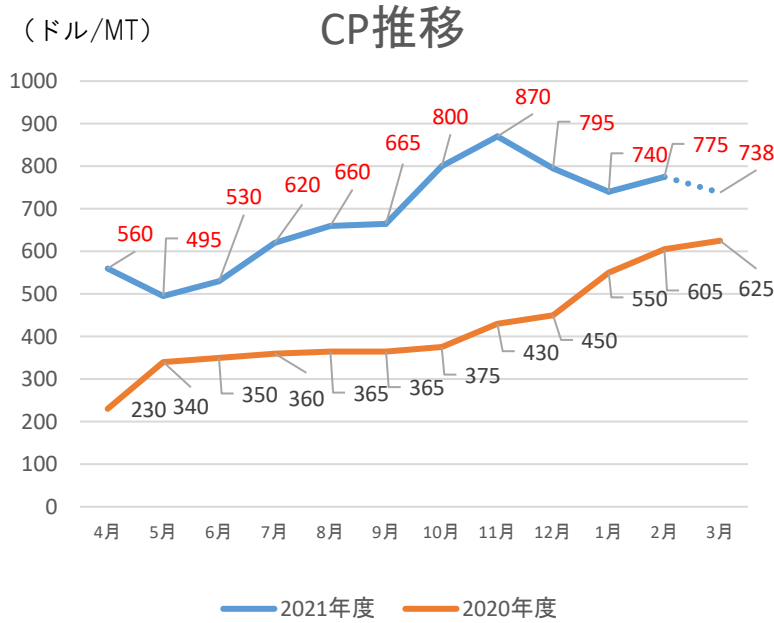
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	88.45	83.88	+4.57
北海Brent	89.56	86.82	+2.74

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 3月	770	+57	108%	+3%
MB 2月	675	+77		

プロパン	4月	5月	6月	7月	8月
CP先物	738	699	674	653	645
プロパン	3月	4月	5月	6月	7月
MB見通し	656	622	601	589	582

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	55.5	67.5	▲12.0		
米国-日本 (パナマ運河経由)	102.0	112.0	▲10.0		
為替/TTS	2月予測	1月	12月	11月	
USD/円	20日	115.90	115.85	114.83	114.96
	末日	116.15	115.85	114.88	115.14



LPG元売り2月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: +2,820	+2,590
ENEOSグローブ	改定レンジ: +2,590	+2,460
アストモスエネルギー	改定レンジ: +2,590	+2,460
ジクシス	改定レンジ: +2,780	+2,460

マーケット概況

	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	35,131.86	34,715.39	+416.47	TOPIX (円)	1,893.66	1,927.18	▲33.52
S&P500 (US\$)	4,515.55	4,482.73	+32.82	金 (Gold)先物 (US\$)	1,800.80	1,832.85	▲32.05
米国債券10年利回り (%)	1.773	1.792	▲0.019	VIX恐怖指数 (%)	24.83	26.44	▲1.61
日経平均 (円)	27,051.32	27,522.26	▲470.94				

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

中東及びウクライナ情勢緊迫化。供給リスク懸念による高値は当面継続。

## 原油概況

★情勢悪化による供給リスクの高まり次第で90ドルを超える展開を想定

### 影響度

強気・  
上昇要因



- ① ウクライナ情勢悪化によりロシア産エネルギー供給停滞リスクの高まり
- ② UAE-イエメン間の治安情勢悪化に伴う供給不足懸念
- ③ 産油国の原油開発投資不足による生産余力低迷に伴う供給不足懸念

弱気・  
下降要因



- ① 中東・ウクライナの地政学的リスクの回避による供給リスク懸念の解消
- ② 中国での感染拡大。中国経済減速によりエネルギー需要減少懸念
- ③ 米高インフレにより3月の利上げ開始示唆。景気後退懸念。

## LPガス概況

★原油価格上昇に連動し3月CP770ドル前後を想定。高値推移継続

- (強気) 米プロパン低在庫。米北東部の寒波により暖房用需要増加を想定
- (強気) 東アジアで冬季需要が本格化。石化需要も堅調に推移
- (弱気) OPEC+政策による段階的原油増産幅拡大に伴う随伴LPガスの増加

### 「日本気象協会：3カ月長期予報」

全国：3カ月予報

気温：北日本で高い確率40%、平年並み40%、低い確率20%。  
東日本で高い確率40%、平年並み40%、低い確率30%  
西日本と沖縄・奄美で高い確率20%、平年並み40%、低い確率40%。

(1月25日報)

降水量：北日本で多い確率30%、平年並み40%、少ない確率30%  
東日本で多い確率30%、平年並み40%、少ない確率30%  
西日本と沖縄で多い確率30%、平年並み30%、少ない確率40%